平成三十年度 中学校【国語】解答用紙

正解・解答例（その一）

一

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七
(一) せんぼう	(一) 穏健	(一) 隠忍 **自重**	4	(一) イ	オ	(一) ウ
(二) べっけん	(二) 郷愁	(二) **天衣** 無縫		(二) オ		(二) カ
(三) けなげ	(三) 紛糾					(三) ア
(四) おえつ	(四) 顧**みる**					

各2点×13　　各1点×4

一　30点

二

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七	問八	問九
ⓐ 既成	患（わせる）	抽象	**助詞** 8	11	A 同時に C	B イ	イ	イ
ⓑ 報酬			**助動詞** 2		理性	D エ		
ⓒ しゅうお						E ア		
ⓓ くつがえ**る**								

各2点×8　　各3点×8

二　40点

三

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七	問八
ⓐ 波紋	a ア	イ	閑寂の緊張	オ	**季語** 野分	春の浜辺に打ってはかえす果てしない波の音	エ
ⓑ 凡庸	b イ			**2点**	**季節** 秋		
ⓒ うかが**い**							

各3点×4　　各2点×5　　**各3点×2**

三　30点

受験番号		得点 その一	100点

平成三十年度

中学校【国語】解答用紙

正解・解答例（その二）

四

問一	問二	問三	問四	問四(例)(二)	問五(例)	問六	問七
ア	まいりたまえる	イ	(一)ア 漢詩 イ 名声	実際には和歌を作ったので、名声はそれほど高くは上がらないだろうということ。	当時の男性の教養として、和歌よりも漢詩の方が一段上に見られていたということ。	入道	ア 史記 イ 紀伝 ウ 今鏡

各2点×3

各3点×8

五

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七	問八
かの	しろをしてしんをとわしむ。	(一)子路 (二)(例)川の渡し場の場所・渡し場	ア	且而与三其従二辟レ人之士一也	ア	ア	(一)論語 (二)ウ

各3点×10

六

問一		問二		
① 伝えあう	② 尊重	③ 豊か	④ 認識	⑤ 推敲
② 取材	④ 根拠	⑤ 交流		

各2点×10

受験番号		得点その二	80点	得点合計	180点

六	五	四
20点	30点	30点